

## 練習日程

練習時間は原則13:30-16:30

練習会場はおもに杉並区内の公共施設等になります

※詳細はエントリー後にご案内いたします

※練習日程は募集時のものです。変更の場合は、練習時および合唱団へのメール配信でお知らせします

## 2025年

11月16日(日)	12月7日(日) ※変更となる可能性があります
23日(日)	12月14日(日)

## 2026年

1月11日(日)	2月8日(日)	3月8日(日)	4月5日(日)
18日(日)★	15日(日)	15日(日)	12日(日)◆
25日(日)◆		22日(日)	26日(日)G.P.◆
			29日(水・祝) 午前 ステージリハーサル 午後 公演本番

★1月18日はマエストロ(指揮者の後藤先生)の立会い練習になります

◆オケ合わせの時間は、練習会場確保の関係で、夜間コマ等に変動することがあります

## 合唱参加に関するその他注意事項

- リハーサルの遅刻や早退が多い方はご辞退いただく可能性があります
- 公演本番は暗譜での合唱となります
- 合唱団は杉並公会堂のP席の配置/合唱となります
- 出欠管理やコミュニケーションで、サークルスクエア (<https://www.c-sqr.net/>) を使用いたします
- 広報用写真やライブ配信等、その他会場利用時の名簿記帳等にて、お名前/肖像/写真/筆跡/経歴等を使用する場合があります

## 【指揮】

Yuji GOTO



©小谷野菜月

後藤悠仁

北海道妹背牛町出身。東京芸術大学を経て、1986年同大学院を卒業。1985年6月、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、2009年まで首席奏者を務める。1993年、京都・北海道にてリサイタルを開催、好評を得る。2001年オペラシティを皮切りに、トッパンホールを経て、2004年より王子ホールにて毎年リサイタルを開催。2015年4月、日本フィルハーモニー交響楽団の常務理事に就任するとともに、ソロ活動を本格的に開始。ヴィオラ奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演、イリス弦楽四重奏団での室内楽等、各地で幅広い演奏活動を行っている。また、指揮者・トレーナーとしてもアマチュアオーケストラの指導など、精力的に活動している。

ヴィオラを中塚良昭、故ウルリッヒ・コッホ、室内楽を故黒沼俊夫、原田幸一郎、故ゲルハルト・ボッセの各氏に師事、指揮を広上淳一氏に師事。

現在、東京音楽大学指揮科特別アドバイザーも務める。荻窪祝祭管弦楽団音楽監督。

後藤悠仁

## 【合唱指揮】

Keiko HIRANO



平野桂子

指揮を秋山和慶・増井信貴・川本統脩・Prof. Maksimilijan Cencic (元ウィーン国立歌劇場指揮者) 各氏、ドイツ語発音法をWalter Moore氏に師事。

岩手県久慈市文化会館初公演「ドン・パスクァーレ」をNHK交響楽団他と共演。その後渡欧、Prayner Konservatorium Wienにて優秀者演奏会に選抜、飛び級、ディプロムを最高位取得。オーストリア・エーバーガッシング男声合唱団を指揮、シェーンブルン宮殿にてモーツァルト「レクイエム」に合唱指導及びオルガン奏者としてウィーン・フォルクス歌劇場ソリストと共演。渡欧中

イタリア・ブッセートにてオペラ「アイーダ」のアシスタント指揮としてスカラ座合唱団を率いる。またウィーン現地に於いて日本オーストリア友好150周年事業に参加。日本オペラ振興会にて2022年に新作オペラ「咲く」を指揮。文京区民オペラでは2018年より「愛の妙薬」「椿姫」「カルメン」「ラ・ボエーム」公演指揮。

Keiko Hirano

## 荻窪祝祭管弦楽団

荻窪祝祭管弦楽団は、2015年11月の第28回荻窪音楽祭「第15回荻窪法人会チャリティ・クラシックコンサート」をきっかけに誕生したアマチュアオーケストラ団体です。荻窪音楽祭への出演など年2回の自主公演のほか、地域とのテレワークオーケストラ企画なども実施しています。「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトとして、「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。